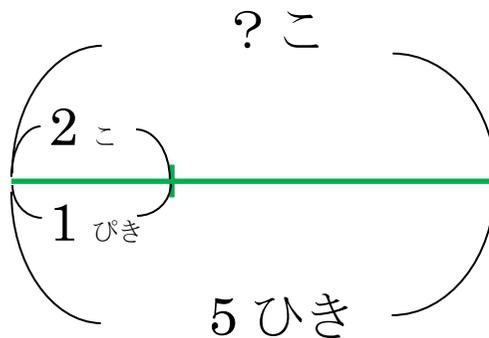


かけわり図の仕組みと式

◎ $\square \times \triangle = \bigcirc$, $\bigcirc \div \square = \triangle$, $\bigcirc \div \triangle = \square$ を
表しています。

$$\begin{array}{c|c} \square(\text{単位}) & \bigcirc(\text{単位}) \\ \hline 1(\text{単位}) & \triangle(\text{単位}) \end{array}$$

◎ かけわり図の横軸を線分図の線、縦軸を区切りと考えると簡単に線分図に移行できます。



この線分図でも1びきあたりを意識して書いています。

線分図で式がイメージできるようになれば、かけわり図を使う必要はありませんが、はっきりと分かるまでは、両方使うことをおすすめします。